

講義名	経営組織論A		
科目区分	学部フリーゾーン		
担当教員	瀧本 隆弘		
開講期・曜日・時限	前期 水曜日 3時限		
	2018年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2018年度 人間社会学部 観光学科 / 2018年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2018年度 経済学部 経済情報学科 / 2018年度 経済学部 経済学科 / 2018年度 商学部 マーケティング学科 / 2018年度 商学部 経営学科 / 2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		講義コード	33031

主題と概要

組織とは我々人間の能力の限界を克服するために形成されるもので、それをもって人間社会の進歩が実現された。「組織の時代」である現代をよりよく生きていくためには、組織というものを理解することが不可欠である。経営組織論は、我々の日常生活に密接な関わりを持つ企業という組織を研究対象としている。本講義では、組織論の基本的知識、代表的な組織理論の紹介を中心に講義する。

到達目標

経営組織論Aにおいては、基礎的な知識と理論を修得するが、応用編である経営組織論Bの履修への準備となる科目である。

提出課題

中間レポートや課題の提出を求める可能性があります。

評価の基準

定期試験（60％）
後期中頃の小レポート（20％）
数回の簡単な課題（20％）で評価を行う

課題提出の回数が多くなった場合（4回程度）は小レポートは実施せず、課題の比率を40%にする

出欠調査は行わないので、出席点はありません。

履修にあたっての注意・助言他

- この講義は、講義中に提示されるパワーポイントのスライドを中心に行い、テキストは特に指定しない。
講義内容のスライドはすべて流科ポータルからダウンロードできるようにしてあります。スライドのアップやダウンロードのタイミングは講義中に指示します。
プリント資料なども、必要なものはすべてダウンロードするようにしてあります。こちらからプリント配布は一切行いません。
講義開始までにダウンロードの方法を確認しておいてください。
- 出席調査は行わず、上記の講義中に提出する課題で出席点に代える。

教科書

・テキストは指定しない。

プリント資料及び参考文献

プリント資料適宜
流科ポータルより受講生自身でダウンロードすること。

参考文献
田尾雅夫編著『よくわかる組織論』ミネルヴァ書房,2010.
桑田耕太郎 / 田尾雅夫『組織論』有斐閣,1998.
森本三男『現代経営組織論第2版』学文社,2001.

授業計画

- 経営学と経営組織論
- 組織の定義と成立条件
- 組織均衡と組織目的
- 経営組織論の発展と系譜 : 官僚制理論
- 経営組織論の発展と系譜 : 科学的管理法
- 経営組織論の発展と系譜 : 人間関係論
- 経営組織論の発展と系譜 : 行動科学
- 組織のミクロ理論 : モチベーションの内容理論と過程理論
- 組織のミクロ理論 : 行動科学的リーダーシップ
- 近代組織論 : バーナードの近代組織論(1)
- 近代組織論 : バーナードの近代組織論(2)
- 近代組織論 : サイモンの意思決定論的組織論
- 組織のマクロ理論 : 組織構造(1)
- 組織のマクロ理論 : 組織構造(2)
- 組織のマクロ理論 : 組織構造(3)
- 組織と戦略

予習・復習

講義で使用するスライドや資料は流科ポータルにアップしてあるので、自分でダウンロードして、予習・復習に使用すること。必ず1週間前には講義スライドをポータルにアップします。

講義中にダウンロードの指示があったら、次回の講義に合わせて随時予習をすること。また、ダウンロードは定期試験終了時まで可能にしているため、復習や試験勉強にも使用すること。

備考

前期月曜日に同名の科目が設定されているが、同じ内容であっても履修上は別科目であるから混同しないこと

「経営組織論A」は基本編、「経営組織論B」は応用編として運営される。

「経営組織論A」（2単位 水3）は、現カリキュラムにおける「経営組織論」（2単位 水3）と同じ時間、同じ